

社民党神奈川写真ニュース

福島みずほ県連合代表「共謀罪を葬る闘いを！」

三月二十六日(日)、横浜市内において社民党神奈川第二十五回定期大会が開かれました。

福島みずほ県連合代表は「いま国会は森友学園問題で揺れている。安倍総理から森友学園への一〇〇万円の寄付、安倍昭恵夫人への講演料として一〇万円など、更に籠池夫人と昭恵夫人とのメールのやり取りなど、証人喚問で籠池さんが発言している。これらが真実であれば明らかに政治的関与、政治的忖度(そんたく)ではなく権力の行使で許されることではない。安倍総理は森友学園問題で自分や妻が関

わっていたら国会議員も総理も辞めると言った。稲田大臣の夫も関わっていたことも明らかになったので、昭恵夫人の証人喚問は何としてもとりたたい。真実を突きつめれば安倍内閣は退陣せざるを得なくなる。憲法改悪させないためにも共謀罪を葬るためにも追い込む」と挨拶の中で述べました。佐々木克己副代表は「中央の政治を見て感じるのは政治の劣化、腐敗、事実上の安倍総理による独裁政治に近い。その中でのごりであり傍若無人な政治運営が行われている。そのひとつが森友学園疑惑。一方では共謀罪をはじめとするとんで

若者に未来を！ 衆議院選挙「ささき克己」勝利へ！



挨拶する「ささき克己」副代表

2017年3月26日(日)

#197 写真ユース

社民党県連合第25回県連合大会

：党神奈川 教育宣伝委員会発行



県連合大会であいさつを述べる福島みずほ県連合代表と代議員、傍聴者

ささき克己 勝利を誓う

もない法律が国会に上程されている。自民党一強は選挙制度の結果であり国民の多くは自民党以外の政党を支持している。私は第十五選挙区（茅ヶ崎・平塚・大磯・二宮）から立候補を予定しているが、社民党が見える形での街頭宣伝、各種集会、学習会、イベント参加など選挙戦を通じて党员拡大、支持者の拡大につなげる闘いを皆様と共に進める」と決意を述べました。

意見・質問は十一名、参加者は八十五名。



左から高橋八一副代表、金子豊貴男幹事長、福島みずほ代表



左から、中川としお寒川町議、小原慎一平和運動センター事務局長。兼子博行党南関東ブロック事務局長

戦争法廃止！共謀罪絶対反対！
脱原発・再生可能エネルギー社会への転換！
格差・貧困の解消、消費増税反対！



左は大会代議員、右は新入党员に自記筆の色紙を手渡す福島みずほ代表